

# 「南丹市」誕生 輝かしいスタートにあたって

南丹市長職務執行者 仲村 脩

南丹市民の皆様、明けましておめでとございます。

平成十八年の新春をご家族お揃いでごきげんよくお迎えになりましたことと心からお慶び申し上げます。

さて、平成十八年一月一日、

園部町、八木町、日吉町、美山町が合併し新たに「南丹市」として誕生いたしました。

この新たな一步を踏み出すまでの間、地域の将来を見据え、新市誕生に多大なご尽力を賜りました関係各位、ならびに市民の皆様方の深いご理解とご支援に対しまして、衷心より敬意と謝意を表する次第でございます。

園部町、八木町、日吉町、美山町が合併し新たに「南丹市」として誕生いたしました。

この新たな激動のときを乗り越えるため、行政の効率的運営を進め更なる福祉の向上を目指し、住民の皆様との協働で、輝かしい未来を切り開き多くの夢をつなぐ新市を創造するため市町村合併という道を選択いたしました。

もう一度ひとが住み、若者が定住できる環境づくりが必ず実現できるものと確信しております。

新しい船出を迎えた南丹市が、大いなる発展を遂げますよう、市民の皆様のご理解とご協力を心からお願いし、新市誕生にあたってのごあいさつとさせていただきます。



今日の地方自治体を取り巻く状況は、厳しさを増す社会経済情勢の中、安全・福祉・環境・教育など複雑かつ多様化する多くの課題を抱え、とりわけ、行財政改革が急務の課題となっております。また地方分権の進展により、地域独自の発想による施策の展開

この南丹市は、京都府の中心にあり広域交通の要衝として重要な位置にあります。また、豊かな自然・歴史・文化・産業・観光資源などの優れた財産を数多く有しており、新市建設計画に掲げる将来都市像、「ふるさとに誇りと希望をもち、安心して暮らせる、軽ぬくもりのあるまち 軫農村に